

へみ地運協ニュース

にぎわい 最高潮！

♪ 10/24 按針フェスタ 2015 ♪

秋晴れの 10 月 24 日、按針の菩提寺である浄土寺をはじめ、逸見小学校、鹿島神社周辺で「按針フェスタ 2015」が開催されました。地域のみなさんの力を結集した「歩行者天国」「コンサート」「講演会」は、合計延べ 2,800 人を超える来場者でにぎわいました。

歩行者天国 四つ角交差点と鹿島神社との間に、逸見地域の商店などのほか、地域作業所や有志による約 40 店舗が出店。按針にちなんだ創作グルメも好評でした。鹿島神社の神楽殿から流れるお囃子、そしてフラダンスの演技でぐっと盛り上がり、極め付けは按針&お雪とその子供ジョセフ&スザンナのパレード。逸見地域運営協議会の有泉会長を先頭に浄土寺・逸見住職、按針の一家、さらには逸見保育園の園児たちが通り過ぎると、大きな拍手が湧き起こっていました。



按針一家、園児たちのホコ天パレード



緑が丘バトン部の華やかな演技（逸見小学校）

按針コンサート 昨年同様に 2 部構成でした。

第 1 部（逸見小学校体育館）では、吉倉町出身の上地克明さんらグラウンド アップ ブラザーズの渋い演奏や、坂本中学校吹奏楽部のみずみずしい演奏、そして緑ヶ丘女子中学校高等学校の新体操部、バトン部、ダンス部の躍動的な演技が披露されました。

第 2 部（浄土寺本堂）は、按針講演会に続いて開催。岩澤啓子さんによる「按針讃歌」や石井義文さんのハーモニカ演奏の後は、チャールーズバンドのジャズ演奏がフェスタのフィナーレをおしゃれに彩りました。販売のワイン「青い目のサムライ」も大好評でした。

按針講演会 「按針と逸見村の人びと～異文化交流の一断面」と題し、浄土寺の逸見道郎住職にお話しいただきました。逸見村の魚介類を江戸に運ぶことに按針が尽力したエピソードなど、さらに按針との距離が近くなるお話を聴くことができました。

坂本中学校吹奏楽部の按針パフォーマンス ↓



大盛況の浄土寺ジャズ ↓

